

作成日 2025 年 9 月 8 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2026-1-254

課題名 : 自閉症症状を伴う統合失調症の生物学的基盤の解明

1. 研究の対象

本研究は、以下の研究課題に参加した患者様を対象とします。

- ① 「治療抵抗性統合失調症の病態解明と新規バイオマーカー開発に向けた包括的アプローチ (2025-1-287)」研究責任者 : 東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野・富田博秋
- ② 「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究 (HS202405-02)」研究責任者 : 千葉大学大学院医学研究院精神医学、千葉大学医学部付属病院精神神経科・新津富央
- ③ 「統合失調症患者における自閉症的特性の症候学的検討・神経心理 (M10722)」研究責任者 : 社会精神保健教育研究センター・金原信久
- ④ 「精神神経疾患の病前逆境体験と難治化に関与する疾患横断的血液マーカーの探索 (HK202408-03)」研究責任者 : 社会精神保健教育研究センター・金原信久

本研究の対象は、上記のうち ①のみ、または②と③、あるいは②と④の研究に参加された患者様 です。

2. 研究期間

2026 年 7 月 (研究実施許可日) ~ 2031 年 6 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 08 月 31 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

本研究の目的は、自閉症症状をもつ統合失調症 (Aut-SZ) が、そうでない統合失調症 (Non-Aut-SZ) とは遺伝や脳の仕組みの面で異なり、独立した一つのタイプをつくっているのかどうかを明らかにすることです。そのために、自閉症症状の生物学的な特徴を多方面から調べます。具体的には、次の 3 つを中心に検討します。

- ① 遺伝的な要因の検討

統合失調症患者の DNA を用い、統合失調症や自閉スペクトラム症の遺伝的なリスクを示す「ポリジェニック・リスクスコア (SZ/ASD-PRS)」を算出し、Aut-SZ と Non-Aut-SZ の間で違いがあるかを比べます。

② 脳神経基盤の解明

MRI を用いて、Aut-SZ と Non-Aut-SZ の間で脳の構造や働きにどのような違いがあるかを明らかにします。

③ 治療抵抗性との関連の検討

薬が効きにくい治療抵抗性統合失調症 (TRS) と、そうでない統合失調症 (non-TRS) を比べ、自閉症症状や SZ/ASD-PRS がどう異なるかを調べます。

5. 研究方法

本研究は、統合失調症の中でも自閉症の特徴を併せ持つ患者さん (Aut-SZ) が、他の統合失調症とは異なる「独立したタイプ」であるかどうかを明らかにすることを目的としています。

具体的には、

- ① 遺伝的な特徴：これまでの大規模研究の成果をもとに、550 人分の遺伝子データを解析し、自閉症や統合失調症に関連する遺伝的な要素 (遺伝リスク) が Aut-SZ とそれ以外の患者さんで違うかを調べます。
- ② 治療との関係：薬が効きにくい「治療抵抗性統合失調症」の患者さんでは、自閉症の特徴や遺伝的要素がどのように関わっているのかを検討します。
- ③ 脳の特徴：MRI を使い、脳の構造や働きにどのような違いがあるのかを明らかにします。

これらの研究により、統合失調症の多様性を理解し、一人ひとりに合った治療法を見つける手がかりを得ることを目指します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、PANSS (陽性・陰性症状評価尺度)、AQ (自閉スペクトラム指数)、心理検査、MRI 画像データ等

試料：DNA

7. 外部への試料・情報の提供

「該当なし」

8. 研究組織

本学単独研究

既存試料・情報の提供のみを行う機関

機関名：千葉大学大学院医学研究院精神医学、千葉大学医学部附属病院精神神経科

責任者氏名：新津富央

機関名：千葉大学社会精神保健教育研究センター

責任者氏名：金原信久

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は、令和4年度科学研究費基盤研究（C）（研究代表者：小松浩、研究課題名：網膜解析を中心とした早期治療抵抗性統合失調症の生物学的指標探索と脳神経基盤の解明）、先進医薬研究振興財団 精神薬療分野 一般研究助成（2024年12月 - 2025年11月）（研究代表者：小松浩、研究課題名：統合失調症と緑内障における網膜菲薄化・血管病態機序の異同解明を通じた診療技術開発）、令和7年度科学研究費若手研究（研究代表者：小野口豪、研究課題名：精神疾患横断的網膜イメージングによる個別化医療に向けた新たな診断基準の探求）の研究費、及び、寄付金（精神科統合失調症研究助成金および精神科教室臨床研究助成金）です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院精神科 小松浩

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7262

千葉大学における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：千葉大学大学院医学研究院精神医学、千葉大学医学部附属病院精神神経科 新津富央

住所：千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

連絡先：

担当者の所属・氏名：千葉大学社会精神保健教育研究センター 金原信久

住所：千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

連絡先：

当院の研究責任者：東北大学大学院医学系研究科精神神経学分野 富田博秋
千葉大学大学院医学研究院精神医学、千葉大学医学部附属病院精神神経科の研究責任者：新津富央

千葉大学社会精神保健教育研究センターの研究責任者：金原信久

研究代表者：東北大学大学院医学系研究科精神神経学分野 富田博秋

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1) 以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合